

目次

ごあいさつ	2
1 女性委員会のしくみ	3
2 女性委員会のあゆみ	4
3 女性部会 主な活動	8
4 研究部会 活動記録	17
[1] ユニバーサルデザイン研究会	
[2] 木構造木造住宅研究会	
[3] よろず建築文化研究会	
[4] 見学研究会	
[5] 安全なくらしとエネルギーを考える会	
5 普及啓発部会 活動記録	32
6 役員名簿	35
編集後記	36

ごあいさつ ～女性委員会 35 記念誌発刊にあたって～

女性委員会委員長 森澤理恵子

兵庫県建築士会女性委員会は、今から35年前、1983年（昭和58年）5月に、全国に先駆けて、女性委員会の前身である女性部会が約35名の人数で設立されました。そして、設立から20年後の2003年（平成15年）に、女性会員がより自由に活動できるよう組織改革を行い、具体的な役割を担った三部会【女性部会・研究部会・普及啓発部会】が発足し、それを統括する委員会となり、現在まで活動を続けております。

設立当初の35名程だった女性会員は、35年後の現在、115名になりました。しかし、兵庫県建築士会全体の会員数に占める割合は、7%です。以前と比べると女性の建築士の数も増えて、ニーズも多くなってきていると感じておりますが、まだまだ割合で考えると少数であることを実感します。近年、女性の多くは、子育てや家事、介護などを行いながら、仕事もしています。その間の時間を探して、建築士会活動に参加し、様々な事業や研究、講習などを行い、自己研鑽に努めております。また、幅広い年齢層の方々との交流、兵庫県だけでなく、近畿や全国の女性建築士の方々との交流をすることで、たくさんの情報を頂き、学ぶことができしております。参加することで得られるものが大きく、もっとたくさんの方々にこの活動を知って頂く良い機会になってほしいという気持ちも込めて、この記念誌を発行致しました。会員数の減少ばかりが目立つ今日ですが、女性会員は、とてもなだらかながら、増えつつあります。

「子育てで今は仕事が出来ていないけれど、建築の話をみんなとしたい」
「建物を見るのがとても好きだけれど、周りにはいなくて・・・」「会社では女性が少なく話をすることがあまりできない」「独立されている女性建築士の先輩方に色々聞きたい」など、女性ならではの相談や悩みも、様々な仕事をしている女性建築士が集まる建築士会にいと、相談しやすく気持ちも明るくなります。これからもこのような会であるために、新しい風も取り込みながら、活動していきたいと思っております。

最後になりましたが、この記念誌発行に携わって頂きました女性委員会の皆様、研究部会の世話人の皆様、多大なご尽力とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

1 女性委員会のしくみ

(公益社団法人) 兵庫県建築士会 女性委員会

2018年 35周年を迎えました！！(1983年設立)

【女性委員会の現体制】

女性部会

女性会員への情報提供とともに、会員の連帯と親睦を深め、女性建築士のさらなる地位向上をはかる

- 県内女性会員の交流促進
- 近畿や全国の女性建築士との交流の促進

普及啓発部会

建築士としての知識・経験を広く市民・地域に発信、建築士の存在や役割をアピールしていく

- 市民向けセミナーやワークショップの企画・運営
- パネル展示等で情報発信



兵庫県建築士会 女性委員会



会員交流

市民・地域へ発信

女性会員

建築士会

市民・地域

研究部会

女性の視点を大切にしながら、建築士としての研鑽・技術向上のための研究会を継続して開催

(男性も参加できます)

- ユニバーサルデザイン研究会
- 木構造木造住宅研究会
- よろず建築文化研究会
- 見学研究会
- 安全なくらしとエネルギーを考える会 など

建築士の資質向上



【問合せ先】公益社団法人 兵庫県建築士会 事務局 担当 田中

〒650-0011 神戸市中央区下山手通 4-6-11 エクセル山手 2階

HP : <http://www.hyogo-aba.com>

E-mail : info2006@hyogo-aba.or.jp / Tel : 078-327-0885 / Fax : 078-327-0887

2 女性委員会のあゆみ（平成26年度～30年度）／2015年4月～2019年3月

■平成26年度

委員会	4/19・5/31・7/11・8/4・9/7・10/4・11/15・12/6・2/2・3/14	計10回
女性部会	女性会員(兵庫県、近畿、全国)交流事業、ホームページなどで情報提供	
1)公1-1 研修等事業:地域巡回見学会		
～新竹中大具道具館見学～ 参加者19名		
日時:2014/11/5(土) 13:45～16:30		
場所:竹中大工道具館 新館 神戸市中央区熊内町7-5-1		
～新規会員歓迎懇親会～ 参加者15名内新規会員1名		
日時:2014/11/5(土) 12:00～13:30		
場所:八房和膳 鯉川 神戸市中央区下山手通4-01-12		
2)近畿建築士会協議会女性部会(近建女)		
H26	5/2	第1回定例会議 参加2名 京都府建築士会事務局にて
	7/15	第2回定例会議 参加2名 大阪府建築士会事務局にて
	8/30	近建女交流会 琵琶湖ペーロン大会 参加3名
	9/18	第3回定例会議 参加2名 大阪府建築士会事務局にて
	11/1	近建女合同企画セミナー・勉強会 参加2名
場所:大阪市 TOTO テクニカルセンター大阪		
タイトル:第1回くらしとすまいをみつめる		
～無垢材を使ったマンションリフォームの設計手法		
	11/29	京都市会女性部会創立30周年記念事業 参加3名
	12/18	第4回定例会議 参加2名 大阪市建築士会事務局にて
3)建築士会全国大会 福島大会 (交流セッション参加)		
	10/24	参加4名
テーマ:3委員会交流セッション 被災からの復興とコミュニティの再生		
4)第24回全国女性建築士連絡協議会(全建女)東京大会		
	2/27・2/28	
メインテーマ:未来へつなぐ居住環境づくり～大切にしたい暮らし方～		
5)第34回近畿建築祭 兵庫大会		
	1/31	1.17からの20年をふりかえって
研究部会	建築士としての研鑽・技術向上のための研究会を開催	
研究会開催状況		
・ユニバーサルデザイン研究会 - 5/17		
・木構造・木造住宅研究会 - 7/12(強い木造住宅のつくり方セミナー開催)		
・よろず建築研究会 - 12/11(お茶や文化を学ぶ～消えゆく文化の継承～)		
・安全なくらしとエネルギーを考える会 - 7/19・9/6・10/6・11/7・1/12・2/7・3/23		
(くらしの安全を様々な角度から検証しながら、安心して住み続けられる社会を目指して、 建築やまちのあり方、安全なエネルギー問題に関する調査研究および普及活動)		
普及啓発部会	一般市民に建築・暮らしなどの情報を提供すると共に、建築士や士会の役割を社会にアピールする	
・神戸市すまいの安心支援センター委託セミナー企画運営		
日時:12月13日(土) 14:00～16:00		
テーマ:引き継ぐ・引き継がれる「我が家」をどうしますか ～いざというときに慌てないために～		
講師:大阪商業大学教授 西嶋淳教授+女性委員会		
参加31名		

■平成 27 年度

委員会	4/11、5/23、7/14、9/5、11/7、1/23、3/5	計 7 回
女性部会	女性会員(兵庫県、近畿、全国)交流事業、ホームページなどで情報提供	
1) 近畿建築士協議会女性部会(近建女)	8/23 滋賀県での交流事業 琵琶湖ペーロン大会 参加 4 名 10/3 和歌山の近建祭にて近建女交流・見学・セミナー 参加 4 名 10/11 京都木材会館見学・セミナー 参加 8 名 12/12 近建女合同企画セミナー 第 2 回くらしとすまいをみつめる～木材料・木工法等について実例を見ながら学ぶ 場所:大阪木材仲買会館 参加 15 名	
2) 第 25 回 全国女性建築士連絡協議会(全建女)大会 於:東京	9/25・26「未来へつなぐ居住環境づくり」～次世代へ伝えたい、こと・もの・くらし 参加 2 名	
3) 近畿建築祭 和歌山大会	10/2・3 『開創1200年の輝き』～世界遺産・霊場高野山に集う～ 参加 4 名	

研究部会	建築士としての研鑽・技術向上のための研究会を開催	
1) 世話人会	5/11	
2) 研究会の開催	ユニバーサルデザイン研究会:開催なし 木構造・木造住宅研究会:4回(5/22、9/22、11/14、3/19) 見学研究会:1回(11/21) 安全なくらしとエネルギーを考える会:5回(5/23、7/18、9/19、12/5、2/20) よろず建築文化研究会-開催なし 見学研究会-1回(11/21)	
普及啓発部会	一般市民に建築・暮らしなどの情報を提供すると共に、建築士や士会の役割を社会にアピールする	
1) 神戸市すまいの安心支援センター委託セミナー企画運営	12/5 知らないあなたは損をする! 電力自由化にどう対応すればよいの? 参加 49 名 講師:上岡裕氏(NPO 法人エコロジーオンライン理事長)、澤木久美子氏・菅原桂子氏	

■平成 28 年度

委員会	6/11、7/30、9/24、11/26、1/21、2/18、3/25	計 7 回
女性部会	女性会員(兵庫県、近畿、全国)交流事業、ホームページなどで情報提供	
1) 近畿建築士会協議会女性部会(近建女)	会議 4/5、8/10、11/5、2/28 参加者 2 名 11/5 近建女合同企画セミナー 全国大会京都プレ勉強会 京都 松殿山荘をたずねて 会議、勉強会 参加 20 名(兵庫より 3 名)	
2) 第 26 回 全国女性建築士連絡協議会(全建女)奈良大会	7/22・23 「未来へつなぐ居住環境づくり」～日本の暮らし 豊かな生活文化の再発見 兵庫から参加 12 名	
3) 第 36 回 近畿建築祭 京都大会	12/1 リリースピーチ「木と木造」に木構造研よりスピーカーを派遣	
4) 地域巡回見学会	7/9 舞子公園の 2 施設(木下邸、武藤邸)見学会 & セミナー テーマ:舞子周辺の歴史的建築物 参加 21 名	

研究部会	建築士としての研鑽・技術向上のための研究会を開催	
1) 研究会世話人会	7/30	
2) 研究会開催状況	ユニバーサルデザイン研究会 - 2 回 及び見学会(共催)1 回 安全なくらしとエネルギーを考える会 - 5 回 木構造・木造住宅研究会 - 2 回 よろず建築研究会 - なし 見学研究会 - 1 回	

普及啓発部会	一般市民に建築・暮らしなどの情報を提供すると共に、建築士や士会の役割を社会にアピールする
1) 神戸市すまいの安心支援センター委託セミナー企画運営	
3/18 「子育て」×「すまい」を学ぶ(わくわく)セミナー (託児サービスつき) 参加：30名	
講師：第1部 山本和代氏、第2部 尾瀬くみ氏、第3部 東影みどり氏	
2) 第28回住生活月間イベント参加 セミナー開催とブース展示で活動紹介	
10/16 セミナー 女性建築士と考えるエコで快適なすまい ～エコな住まいは”健康”にもいいんです	
参加：26名	
講師：第1部 澤木久美子氏、第2部 東影みどり氏	

■平成 29 年度

委員会	6/10、8/26、10/15、12/2、1/21、3/4	計 6 回
女性部会	女性会員(兵庫県、近畿、全国)交流事業、ホームページなどで情報提供	
1) 見学会及び交流会	<p>「和久傳の森」と「久美浜一区」見学会・新春懇親会 2018/3/4 参加者:23名</p> <p>「和久傳の森」を見学、「久美浜一区まちあるき」では、「豪商稲葉本家」や「久美浜公会堂」など見学懇親会は、「和久傳の森」内のレストラン MORI にて。</p>	
2) 近畿建築士会協議会女性部会(近建女)	<p>6/16 近建女第1回定例会議 参加:2名 大阪府建築士会会議室にて</p> <p>8/20 近建女交流会 琵琶湖ペーロン大会 参加者:1名</p> <p>10/28 大阪府建築士会女性分科会 30周年事業 - 生まれ!けんちく女子 WORLD Café' 建築女子がきづく未来 - 参加者:8名</p> <p>12/7 全国大会京都大会 連合会女性委員会懇親会 参加者:2名</p> <p>2/10 近建女合同企画セミナー 第3回くらしとすまいをみつめるセミナー - 地域にある気候風土に適した住宅を造るために - 場所:日本麺業倶楽部 参加者:10名 / 懇親会参加者:4名</p>	
3) 全国女性建築士連絡協議会(全建女)東京 参加:3名(内1名分科会コメンテーター)	<p>テーマ:未来へつなぐ居住環境づくり-和の空間を考える-</p> <p>7/15 全国女性委員長会議 基調講演:中川武氏による「和の空間を考える-居住空間にとって美とはなにか-」 活動報告(北海道、宮城県) 被災地報告(岩手県、宮城県、福島県、熊本県、佐賀県、鳥取県) 交流会</p> <p>7/16 8分科会に分かれて活動発表及び意見交換会 参考:連合会 HP 大会報告 http://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/jyosei-iinkai/index.html</p>	
4) 建築士会全国大会 京都大会 (女性+福祉まちづくり合同セッション参加及びエクスカージョンスタッフ)	<p>12/8/9 参加:4名</p>	

研究部会	建築士としての研鑽・技術向上のための研究会を開催
1) 研究会世話人会	9/8
2) 研究会開催状況	<p>ユニバーサルデザイン研究会 - 1回</p> <p>木構造・木造住宅研究会 - 1回(「つよい木造住宅のつくりかたⅡ」セミナー開催)</p> <p>よろず建築研究会 - 開催なし</p> <p>見学研究会 - 開催なし</p> <p>安全なくらしとエネルギーを考える会 - 3回(見学会、意見交換会等)</p>

普及啓発部会	一般市民に建築・暮らしなどの情報を提供すると共に、建築士や士会の役割を社会にアピールする
1) 神戸市すまいの安心支援センター委託セミナー企画運営	
2/18 すまいるネットセミナー	
～暮らしスッキリ！住まいと人生を整える片付け～ 参加：50名	
講師：香川康子氏(家事セラピスト、生前整理アドバイザー、写真整理アドバイザー)	
八木景子氏(兵庫県建築士会女性委員会、一級建築士)	

■平成30年度

委員会	6/27、8/30、10/24、11/28、1/26、3/9	計6回
女性部会	女性会員(兵庫県、近畿、全国)交流事業、ホームページなどで情報提供	
1) 見学会及び交流会		
建築見学会-瀬戸内建築へのいざない- 2019/2/9 参加者:27名		
「香川県立東山魁夷せとうち美術館」「瀬戸内海歴史民俗資料館」「ジョージ ナカシマ記念館」を見学		
昼食は、讃岐うどんのセルフのお店「やなぎ屋 西大浜店」にて		
2) 近畿建築士会協議会女性部会(近建女)		
4/11 近建女第1回定例会議 参加 2名 大阪府建築士会事務局にて		
6/4 近建女第2回定例会議 参加:1名 大阪府建築士会事務局にて		
7/10 近建女第3回定例会議 参加:3名 大阪府建築士会事務局にて		
9/3 近建女第4回定例会議 参加:2名 大阪府建築士会事務局にて		
11/23 近建女合同企画セミナー 第4回くらしとすまいをみつめる		
『誰もが最後まで村で暮らす』ための村づくり～十津川村の取り組みを学ぶ 参加:3名		
12/3 近建女第5回定例会議 参加:2名 大阪府建築士会事務局にて		
1/28 近建女第6回定例会議 参加:3名 大阪府建築士会事務局にて		
3/30 近建女第7回定例会議と「魅力ある和の空間」試行見学会 参加:2名 志賀直哉旧居(奈良県)にて		
3) 全国女性建築士連絡協議会(全建女)高知 参加3名		
テーマ:「未来へつなぐ居住環境づくり」～一周おくれで先頭に 伝統こそ最先端～		
7/28 全国女性委員長会議		
基調講演:山本長水氏による「未来へつなぐ居住環境づくり」		
被災地の現況報告(宮城県、福島県、熊本県、大阪府)		
大交流会にて、各ブロック2県ずつスライドを使用し、活動報告		
7/29 8分科会に分かれての活動発表及び意見交換会と午後は、6つに分かれてエキスカージョン		
4) 建築士会全国大会 さいたま大会 (女性委員会セッション参加)建築士		
10/26 参加:2名		
テーマ:和の空間の魅力を探る『魅力ある和の空間ガイドブック(WEB版)』政策記念トークイベント		

研究部会	建築士としての研鑽・技術向上のための研究会を開催	
1) 研究会世話人会 開催なし		
2) 研究会開催状況		
ユニバーサルデザイン研究会 - 開催なし		
木構造・木造住宅研究会 - 2回(「つよい木造住宅のつくりかたⅡ」セミナー開催)		
よろず建築研究会 - 開催なし		
見学研究会 - 開催なし		
安全なくらしとエネルギーを考える会 - 4回(世話人会、情報交換会、見学会等)		
普及啓発部会	一般市民に建築・暮らしなどの情報を提供すると共に、建築士や士会の役割を社会にアピールする	
1) 神戸市すまいの安心支援センター委託セミナー企画運営		
3/9 ～親も子も幸せになる～探し物がない 安心で快適な 片付けセミナー		
講師:宝生多美氏(片づけ収納マイスター・生前整理アドバイザー) 参加:49名		

3 女性部会 主な活動（平成26年度～30年度）／2015年4月～2019年3月

ブロック活動見学会&懇親会 抜粋

建築士会女性会員は、県下各支部にて登録されていますが、研究会などの活動は神戸・阪神間に偏りがちです。そこで、兵庫県下各地を訪れ、見学会を兼ねて、通常は参加しにくい地域の女性会員と交流することを目的としています。懇親会は、年に1回、美味しいものをいただきながら、女性会員の交流をはかっています。

平成28年度 7/9 兵庫県立舞子公園 旧木下家住宅・旧武藤山治邸 見学&セミナー

◆見学会◆

旧木下家住宅では、館長の能勢氏(女性委員会)のご挨拶のあと、ボランティアガイドに説明頂き見学。この住宅は、昭和16年に建てられたツシ二階建てと呼ばれる民家風の低い屋根と、虫籠窓が特徴の『数寄屋造近代和風住宅』で、平成12年に兵庫県に寄贈を受けました。創建当初の屋敷構えを残す貴重な建物、前庭には、創建当時の庭造りの様子が残り、平成13年11月20日に『国の登録有形文化財』に登録されました。次に徒歩で旧武藤山治邸に移動。館長の米津氏に建物の説明と案内を頂きました。この建物は、大熊喜邦が設計、明治40年に建てられた木造二階建ての洋館で、円形のバルコニー・スレート葺の屋根・下見板張りの外壁が特徴です。構造材・外装材の一部は新材で再現されているものの、内装材は当初のものが使われており、明治期の住宅形式や生活様式を知ることのできる貴重な建物です。2度の移転があり、平成23年7月に、国の登録有形文化財に登録されました。



◆セミナー◆

『舞子周辺の歴史的建築物～須磨から明石東部にかけて～』

講師：兵庫県教育委員会文化財課 田中康弘氏

内容：舞子の歴史、事例紹介。兵庫県指定文化財である「西尾家住宅」、神戸市内指定文化財である「旧ジェームス家住宅」、国登録有形文化財である「岸本家別邸」、舞子ホテル(旧日下家別邸)、国登録有形文化財である「中崎公会堂(旧明石郡公会堂)」等。

参加23名

◆ 茶道体験(建築士会事業外)

見学会の開始前に有志で集い、木下邸の茶室でお茶会に出席しました。普段とは違うきりっとした雰囲気の中で、所作とお道具と建築の関係を、伝統文化として体験するひと時となりました。



◆見学会◆

東西アスファルト協会からの助成金を活用し、普段なかなか行けないまちと建築をバスで訪ねる見学懇親会を開催しました。晴天に恵まれ、京丹後の自然と歴史と文化を堪能する一日となりました。「和久傳の森」は、明治 3 年、京都府北部の京丹後市で料理旅館として創業した「和久傳」。その「和久傳」が 2007 年より 56 種およそ 3 万本の植樹を行ってきた和久傳の森に、2017 年、安藤忠雄氏設計による『森の中の家 安野光雅館』と工房レストラン「wakuden MORI(モーリ)」をオープンしました。「森の中の家」は 2 階建の小規模な美術館があり、内外ともゆったりとした空間でした。「久美浜一区」では、街歩きをしました。「豪商稲葉本家」を中心に街なみの整備が行われ、町内の資源を活かした活性化に取り組んでいます。久美浜駅を最終点として街あるきは終了し、バスにて帰路に着きました。今回は定員を超える申し込みがあり、初めて女性委員会の事業に参加される方も多数おられました。遠出をすることで道中のバスの中で、懇親を行うこともでき、有意義な一日になりました。

◆懇親会◆

見学先の「和久傳の森」の中のレストランで、美しいテーブルに並ぶお料理を頂きながら、懇親が出来ました。

写真：上右(豪商稲葉本家にて)左(「和久傳の森」にて集合写真)、右(レストランで懇親会にて)



◆青年委員会・女性委員会合同見学会◆

今年度、青年委員長と女性委員長が姫路支部ということもあり、姫路市内、合同で見学会を行いました。書写山円教寺西の比叡山と称される天台宗の古寺です。西国 27 番札所でもあり、ロープウェイを降りれば、そこは深山幽谷の世界でした。京都の清水寺に似た摩尼殿、重要文化財の大講堂、食堂などは一見の価値があります。雨がしんと降る景色は、趣のある世界でした。また、旧西国街道(山陽道)沿い発達してきた船場地域は、姫路城下町の原点とも言うべきところで、御坊さんと呼ばれる東本願寺の別院である船場本徳寺を見学、街並み散策をしました。

◆懇親会◆

青年・女性の合同の懇親会を行いました。とても珍しい組み合わせではありましたが、話が尽きることなく、賑やかな懇親が出来ました。意見交換をする貴重な場でもあり、現在の両方の状況を知って頂ける良い機会になりました。

写真:上右(書写山にて)、左(船場本徳寺にて)、右(懇親会にて)



◆見学会◆

昨年度に引き続き、東西アスファルト協会からの助成金を活用し、瀬戸内のまちと建築をバスで訪ねる見学会を開催しました。「香川県立東山魁夷せとうち美術館」は、東山画伯の祖父の出身地である櫃石島と瀬戸内海を望む場所に建てられた海辺の美術館で、モスグリーンの石張りの外壁は、シンプルで芸術性の高い建築であるとともに周辺の景観にも調和していました。「瀬戸内海歴史民俗資料館」は、石積みと打ち放しコンクリートで構築され、自然に調和した山本忠司氏による建物で、回廊式の展示場には中庭やハイサイドライトからの自然光が差し込み、階段を通じて回っていくアトラクションのような楽しみがある展示室、屋上の展望台、とても気持ち良い場所でした。「ジョージナカシマ記念館」では、生き方やものづくりに対する考え方、その哲学を作品を通して知ってもらいたいとの思いから生まれたそうです。1階ではその椅子に座りカフェを楽しむコーナーもありました。



写真: 上右(東山魁夷せとうち美術館にて)、左(瀬戸内海歴史民俗資料館にて集合写真)、右(ジョージナカシマ記念館にて)



近畿建築士会協議会女性部会(近建女)合同見学会 抜粋

近畿6府県の女性建築士の交流を図るため、各府県女性委員会(部会)が持ち回りで、合同見学会を企画しています。

平成 27 年度 12/12 第 2 回 くらしとすまいをみつめる～木材料・木構法等について実例を見ながら学ぶ

第 2 回 近畿建築士会協議会女性部会企画セミナー

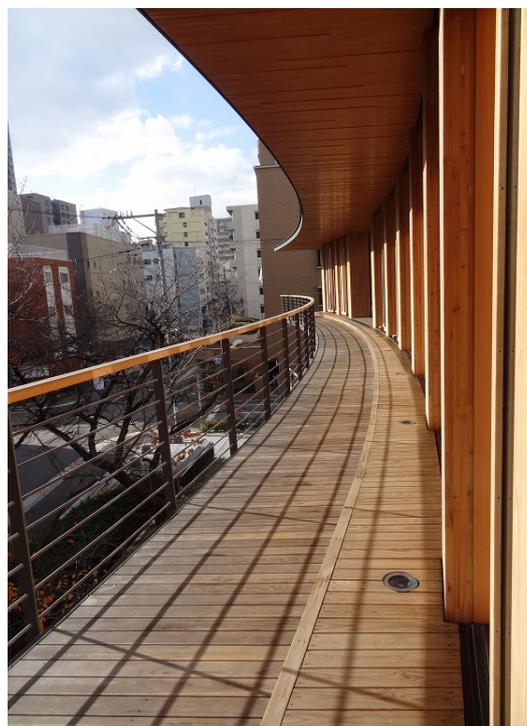
今回のセミナーは昨年に続き、「くらしをみつめる」をテーマに開かれた。半日を、じっくり最近の木構造や材料について伺う機会となった。

会場 : 大阪木材仲買会館

第 1 部: 都市の木造耐火建築「大阪木材仲買会館」の設計等のお話と建物見学 / 講師: 白波瀬 智幸氏 (株)竹中工務店設計部主任

第 2 部: 水中乾燥材で造る小径木対応型挟み梁構法の開発と事例等のお話 / 講師: 川端 眞氏(川端建築計画) 宮内 寿和氏(宮内建築)

参加 : 50 名



平成 27 年度 10/3 世界遺産・霊場高野山に集う

第 35 回近畿建築祭 和歌山大会

基調講演(森本一彦氏(高野山大学准教授)による『高野文化圏における民族・歴史』)

午後: 3つのエキスカージョンと2つのセッションに分かれ行われました。

女性委員会から4名が、近建女コースである『蓮華定院の奥様に聞く!!～暮らしと建物～』に参加

高野山での幼少時代、東京での女学生時代、そして、高野山で嫁ぎ、得意の英語を活かすことで、戦後から現在まで、寺を守り、寺の新しい姿を模索し続けてきたお話をうかがいました。そのパワーと英知に圧倒されました。



平成 28 年度 11/5 京都府 和室勉強会 ～松殿山荘をたずねて

近建女合同企画セミナー、全国大会プレ勉強会

企画趣旨：全建女奈良大会における和室に関するアンケート結果より、現代の建物から和の空間が減少していること、その一方で、和の空間や風習を大切に残してゆきたいという思いの存在も確認できた。

今後の「和」への知識をさらに深めるため、桐浴氏を講師に迎え勉強会が行われた。

会場：松殿山荘

講師：桐浴邦夫氏 公益財団法人松殿山荘茶道会 理事 京都建築専門学校教員

参加者 20 名（兵庫より 3 名）



平成 30 年度 第 4 回 暮らしとすまいをみつめる

『誰もが最後まで村で暮らす』ための新たな集落づくり ～十津川村の取組みに学ぶ～

近建女で初めて、1泊2日のセミナーを行いました。奈良県十津川村で、被災を機に「村」の再生、新たな集落づくりへと繋がった復興への取組みを学びました。集落景観に配慮し、建設された木造復興住宅、復興公営住宅、高齢者向け住宅棟など、十津川村役場技師の乾耕輔氏と設計監理担当された㈱アルセッド建築研究所の益尾孝祐氏の説明を受けながら、再生された集落の現状を視察研修をしました。1日目の夜は、近畿の皆さんと懇親会をし、2日目には五條新町の重要天道的建築物群保存地区の見学もできました。内容も濃い研修会となり、近建女の皆様との絆も深まった二日間でした。

写真：右上（十津川村にて集合写真）、左（熊野参詣道小辺路にて兵庫集合写真）、右（熊野古道小辺路 縁側にて）



全国女性建築士連絡協議会(全建女) 抜粋

全国の女性建築士が年1回一堂に会し、活動報告や情報交換を行うもの。東京と全国各地と交代で開催されます。震災で一旦は計画を断念した兵庫県でしたが、平成15年に「復興」をテーマに開催することができました。その後も、分科会でのコメンテーター、パネルディスカッションへの参画など積極的に参加しています。

平成26年度 平成27年2/27～28 東京都 「未来へつなぐ居住環境づくり」～大切にしたい暮らし方～

第24回となる全校女性建築士会連絡協議会が、2月27日、28日の二日間、東京田町にある建築会館をメイン会場として、約300名の参加により開催された。

兵庫県からは、今年度は3名の参加であった。

初日は、連合会副会長 岡本森廣氏より、実践活動を地道に続けている女性建築士たちの活動にエールをいただいて大会が始まり、基調講演に、HITOTOWA INC 代表の荒昌史氏より、「ネイバーフッド・デザイン～東日本大震災から学ぶ“よき避難者”を育成する防災減災～について話をいただいた。

【活動発表】として、秋田建築士会から「気持ちのいい家をつくらう」、東京建築士会から「酒蔵とまちむすび」の発表の後、

【被災地における現状報告と取り組み】について、福島県・宮城県・岩手県・千葉県から報告を受け、盛り沢山の充実した内容で終了した。

翌日は、早朝から8分科会に分かれての分科会報告が行われた、意見交換等が行われた。



平成27年度 9/25～26 東京都 「未来へつなぐ居住環境づくり」～次世代へ伝えたい、こと・もの・暮らし～

第25回 全国女性建築士連絡協議会

会場:オリンピックセンター 小ホール他

全国委員長連絡会議

基調講演:代連合会女性委員長の村上美奈子氏

『全建女の立ち上げと居住環境づくり』

パネルディスカッション:『未来の居住環境と暮らし方』

全体意見交換会

分科会・全体総評

2名参加



平成28年度 9/25～26 奈良県「未来へつなぐ居住環境づくり」～日本の暮らし 豊かな生活文化の再発見～

第26回 全国女性建築士連絡協議会

会場:奈良女子大学、奈良春日国際フォーラム 萱

全国委員長連絡会議

基調講演:基調講演:渡辺光雄氏 岐阜大学名誉教授

『日本の暮らし 豊かな生活文化の再発見～女性の力で「発見」から「創造へ」』

パネルディスカッション:『日本の暮らし 豊かな生活文化の再発見』

パネリスト:渡辺光雄氏、湯川直紀、臼田ゆかり、岡田伸子、司会:永井香織

被災地の現状報告:岩手、宮城、福島、茨城、熊本の各建築士会

分科会・全体総評 12名参加



平成 29 年度 7/15～16 第 27 回(東京都) 未来へつなぐ居住環境づくり “和の空間を考える”

和の空間や、和の要素を改めてとらえなおすことと、これからの居住環境づくりに活かしていきたいと考え、基調講演に、博物館明治村館長、早稲田大学名誉教授の中川武氏をお迎えし、「和の空間を考える-居住環境にとって美とは何か」をテーマにご講演頂きました。そして、各地域の活発な活動2件、北海道建築士会の「高校での住教育講座への取り組み」と宮崎県建築士会の「ノボオカノマドハウス」をご報告頂きました。また、G 分科会「高齢社会と住まい」のコメンテーターとして、兵庫県建築士会の山本和代氏が発表されました。内容は、「ユニバーサルデザイン研究会の活動経緯と兵庫県での今後の展開～検証分析の積み重ねと他団体との連携～」、平成 15 年度に設立されたユニバーサルデザイン(UD)研究会の発表でした。



写真:右上(全体会の会場にて)、左(兵庫県建築士会参加者の集合写真)、右(G分科会にて山本氏発表)



平成30年度 7/28～29 第28回(高知)「未来へつなぐ居住環境づくり」～一周おくれで先頭に 伝統こそ最先端～

開催地である高知県は、四国山地と太平洋に囲まれ、建築素材により生まれた特徴的な建築文化が存在。基調講演に、高知の経済・風土・県民性などを知って頂いた上で、地域に根付いて発展を遂げてきた建築について、建築家の山本長水氏をお迎えし、今回のテーマとなっていることをご講演頂きました。そして、継続して報告していただいている被災地の現状報告を宮城県、福島県、熊本県、大阪府の4県にして頂きました。大交流会では、ブロックごとに2県ずつ活動報告を行いました。分科会は8つ。エキスカーションは6つ。今回は、台風と一緒に高知県に来てしまいました・・・参加予定のエキスカーションが中止になったり、帰れなくてももう一泊しなければいけなくなったりと、色々ありましたが、体験することのない全建女で、面白くもあり、有意義な3日間でした。

写真:右上(大交流会にて活動報告)、左(兵庫県建築士会参加者の集合写真)、右(エキスカーション見学会にて)



4 研究部会 活動記録

[1] ユニバーサルデザイン研究会

活動概要	まちづくり・建物づくりの担い手である建築士として、ユニバーサルデザインの考え方を身につけ、仕事に活かし、地域へ普及させることを目的に、平成 15 年 5 月発足。
世話人	常俊桂子 (H15～現在)
メンバー (H26 以降)	網本伸子、岩井一枝、岡田秀紀、尾瀬くみ、鍵野洋子、木下功、木本和子、瀬戸口茂、高松範明、垂水百合子、常俊桂子、難波健、西原誠助、野崎瑠美、原田純子、日高俊二、寶谷勝馬、堀切勝美、毛利康人、八木景子、山本和代、横田佳史

ユニバーサルデザイン研究会活動一覧表(平成 26 年度～平成 30 年度)			
年度	活動内容(回記載は定例研究会)		参加人数
H26	第 112 回	今後の活動について意見交換	8
H28	第 113 回	「認知症高齢者に対する建築的配慮についてともに考える」講演と意見交換(講師:兵庫県立福祉のまちづくり研究所宮野順子研究員)	14
	第 114 回	認知症と建築的対応について各自資料を持ち寄っての情報交換	6
	見学会	「大和ハウス工業総合技術研究所」見学 安全なくらしとエネルギーを考える会との共催 「第 18 回人間サイズのまちづくり賞」ユニバーサルデザイン部門で兵庫県知事賞受賞	7
H29	第 115 回	介護福祉士による認知症関連の実例紹介と質疑回答(講師:網本伸子会員)	8
		第 27 回全国女性建築士連絡協議会東京大会 G 分科会「高齢社会と住まい」にて活動報告	9

主な活動内容

第 113 回	
日時	平成 28 年 9 月 3 日 (土)
会場	神戸市住まいの安心支援センター5 階セミナールーム
講演内容	<p>認知症高齢者の生活環境について、建築的配慮はどうすればよいかを「共に」考えていくきっかけとしての基礎知識を学ぶ。講師は兵庫県立福祉のまちづくり研究所宮野順子研究員</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症をとりまく現状を知る 2. 医学的知識の共有 3. PEAP を理解することで環境支援への発想をさらに広げる 4. 介護職が認識する生活環境整備 (物理的環境、人的環境) 5. 環境整備のヒント 建築での応用に向けた考え方。認知症高齢者住宅環境整備は、一般ユーザーにも使いやすい建築となる 6. まとめにかえて ノウハウではなくヒント。個別解が求められる。建築士の空間整備技術が必要
	

第 114 回	
日時	平成 28 年 10 月 29 日 (土)
会場	神戸市勤労会館会議室
内容	各自資料を持ち寄り、情報交換 * せん妄・認知症・うつ病の症状比較と鑑別 * 認知症をよく理解するための 9 大原則 * 軽度認知障がいの診断基準 * 認知症高齢者の暮らしを支える建築空間とデザイン (人工知能学会研究会資料) 他

第 115 回	
日時	平成 29 年 6 月 24 日 (土)
会場	神戸市住まいの安心支援センター5 階セミナールーム
内容	介護福祉士でもある網本伸子会員による認知症関連の実例紹介と質疑回答 * 災害時の避難について * 非常ボタンについて * シャワーチェアの問題 他 * 認知症受診に際しての注意 * 認知症の人への対応 他

[2] 木構造・木造住宅研究会

活動概要	木構造研のメンバーの一人が講師として活躍している「つよい木造住宅のつくりかた」セミナーの応援が主体でした。その他、めったに見る事ができない2×4の建て方を見学することができました。
世話人	東影 みどり
メンバー	メンバー登録 15名

年度	月日	木構造・木造住宅研究会活動一覧表(平成26年度～30年度)	参加人数
H26	7月12日	「つよい木造住宅のつくりかた」	13
H27	5月22日	今後のこの研究会の在り方についての話し合い	6
	9月12日	「つよい木造住宅のつくりかた」	12
	11月14日	「(仮)多木保育園 2×4建て方見学会」	9
H28	3月19日	「(仮)多木保育園 完成見学会」	10
	6月11日	「つよい木造住宅のつくりかた」	13
	8月9日	倚松庵工事中の見学会	18
H29	9月9日	「つよい木造住宅のつくりかたⅡ」	24
H30	2月21日	「つよい木造住宅のつくりかたⅠ」	24
	10月27日	「つよい木造住宅のつくりかたⅡ」	24

主な活動内容

月日	活動内容	参加人数
H26 7/12	<p>「つよい木造住宅の作り方」</p> <p>場所: 西宮市立勤労会館 4階 第7会議室</p> <p>木造軸組は『自由に設計出来る=自由に柱・梁を配置出来る』と間違った考えが主流を占めるようになりました。伝統の木造の開放的な空間の自由さは、確固たる基礎の上に成り立った応用の連続です。伝統軸組のルールは知られてないけど存在します。</p> <p>そして、以外に思われますが木造軸組の「いろは」の「い」は、『2×4』の基準と共通する点が数多くあります。</p> <p>『2×4』の基準を独自に応用し検査に実践されてきた西宮市建築指導課西原誠助氏と木造トラス「合掌」の原田量治氏と共に、昨年に引続き近畿プレカット工場長風明宏氏の協力を得て、実習の充実を図りました。</p>	13名
H27 5/22	<p>今後のこの研究会の在り方についての話し合い</p> <p>場所: 神戸生活創造センター</p> <p>内容: 今後のこの研究会の在り方についての話し合い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造、構造など、いろいろと他にも研究会があるが、この研究会においては、構造設計者専門の研究会では無いという特徴がある。 ・設計、施工、講師、いろいろな立場の人が集まるので、話題が豊富である。 ・定期的に、やらなくても、不定期でも、存続したほうが良い。 ・毎回、何らかの収穫が各自にある。 ・全員一致で、存続していく結論になる 	6名



月日	活動内容	参加人数
H27 9/12	<p>「つよい木造住宅のつくりかた」 合掌の原田氏の紹介 場所: 西宮市勤労会館 内容: 木造トラス研究所(株)合掌の原田氏が主体になって、開催しました。</p> <p>近畿プレカット工場の風明宏氏の協力を得てプレカット工場で見えて来る木造の問題を知ってそれを設計に生かしてもらうための伏図と軸組を考える。</p> <p>設計事務所が出してくる伏図のいい加減さ、問題の多さを、具体的に指摘いただき、本当に組める伏図、軸組の書き方を解説していただきました。</p> <p>プレカット工場では、ほとんどの部材をプレカットして、現場では組んでいくだけという状態が主流になってきています。が、だからと言って、プレカット工場にお任せというのでは、我々建築士の意味が無くなる。そうならないように、もっと木造について精通していかないといけないと、思い知らされる内容でした。</p>	12名
H27 11/14	<p>「(仮)多木保育園 2×4建て方見学会」 場所: 加古川市 (仮)多木保育園内 内容: 当日は、雨の中の見学会になりました。</p> <p>2×4の住宅メーカー様の温かい計らいで、2×4の構造体を見学することができました。</p> <p>担当者の方に、詳しく構造の話を説明していただいた後、実際に現場と照らし合わせて学べました。パネルの接合部分、スパンが大きければ梁が入る部分、ホールダウン金物が入った部分等、実際に見ることができたことは、大変勉強になりました。</p> <p>日頃、在来工法の住宅にしか縁が無かったので、良く理解できなかった2×4工法の現場は、驚きと納得でした。当日の資料は、住宅メーカー様のほうで、準備をしていただけましたが、持ち帰りができなかったことが残念ですが、見学をさせて頂けたという異例に、大変感謝しております。ありがとうございました。</p> <p>まだ、未定ではありますが、完成時にも見学をさせて頂けるお話は、させて頂いています。</p>	9名
H28 3/19	<p>「(仮)多木保育園 完成見学会」 場所: 加古川市 (仮)多木保育園内 内容: 今回、前回の構造見学会に引き続き事業者及び設計者の温かいご厚意により 2×4 完成を見学することができました。</p> <p>当日なんとか雨もあがり設計者のアトリエ CINQ 岡本章氏より資料配布され簡単な説明のあと自由見学になりました。</p> <p>構造見学会では内部足場等でわかりにくかった 2×4 ならではの保育室や廊下などの連続したダイナミックで楽しい空間がとても魅力的でした。</p> <p>また園児が保育室からむやみに出てゆくのを防ぎながら保育士さんは自由に出入りできる差込棒錠や園児の手が届かない高さに設けたスイッチなど設計者自らの工夫もよかった。</p>	10名



月日	活動内容	参加人数
H28 3/19	「(仮)多木保育園 完成見学会」(つづき) また事業者のご意向で園児の絵をレーザーカットした門扉がいつそう保育園らしいかわいらしさに彩りが添えられ、公立保育園ではできない私立保育園のよさが表現されていてとてもよかったですと感じました。ありがとうございました。	
H28 6/11	「つよい木造住宅のつくりかた」 合掌の原田氏の紹介 場所:西宮市勤労会館 内容:今回の勉強会は実習を重点的に行う予定だったので定員を設けました。当日は定員以上の13名で開催しました。 午前中、飴村氏より材料としての木の性質の話をした後、西原氏より2×4構造で用いる構造ブロックの考え方を軸組に応用して利用する方法を解説し、午後からは風氏からプレカット工場オペレーターを研修するのに使う教材を利用して実際の例を元に伏図の作成の仕方を実習をまげて解説しました。参加者の方から概ね好評の評価を頂きました。	13名
H28 8/9	倚松庵工事中の見学会 場所:神戸市東灘区住吉東町 1-6-50 「倚松庵」 内容:神戸市の住宅都市局の方々に尽力を尽くしていただいて、構造の補強計算をされた浅原氏にもご参加いただくことができました。 詳しく構造の話を説明していただいた後、実際に現場と照らし合わせて学べました。現状の形態をできるだけ変えずに、工夫をした改修工事を見せていただきました。 また、参加者からは、倚松庵の改修工事に役立てて頂けるようにと、有志で募金を集めて、ふるさと納税を通して、募金をさせていただきました。	18名
H29 9/9	「つよい木造住宅のつくりかた」合掌の原田氏の紹介 場所:西宮市勤労会館 内容:設計士のための伏せ図の書き方、軸踏みの考え方 木の性質を利用して構造体を構成する軸組木造は、間取りと軸組を一体で考えるものなのですが、木造のプレカット化が進み、軸組図をプレカット工場に委託することが多くなったことで、間取りと構造体を切り離して考える。ということが安易に行われるようになりました。このことの弊害が現れつつあります。間取りのみが先行して決まり、それに合わせて軸組を配置しても構造計算で何とかするという思い込みを考え直して頂きたく、木造軸組の意外に知られていないルールを解説しながら、伏図の作成までを実習に重きを置いて、伏せ図の書き方、軸踏みの考え方をを行います。プレカット工場で見えて来る木造の問題を知っていただき、それを設計に生かしてもらうための講座です。	24名



月日	活動内容	参加人数
H30 2/21	<p>「つよい木造住宅のつくりかた」 合掌の原田氏の紹介</p> <p>場所:西宮市勤労会館</p> <p>内容:2×4構造は基準が多くて、木造軸組は『自由に設計出来る=自由に柱・梁を配置出来る』と間違った考えが主流を占めるようになりました。伝統の木造の開放的な空間の自由さは、確固たる基礎の上に成り立った応用の連続です。その学問的な考察は今の建築の中で置き去りにされている感がありますが、伝統の木造軸組にもルールがあります。</p> <p>木造軸組の意外と知られていない決まり事は、『2×4』の基準と共通する点が数多くあります。一見、基準が無いと思われている伝統木造のルールを『2×4』の構造ブロックの考え方を置き換えて解説します。実際の設計に役に立つ知識にさせていただけるように、実例を織り交ぜて、実習の時間も設けています。</p>	24名
H30 10/27	<p>「つよい木造住宅のつくりかた」 合掌の原田氏の紹介</p> <p>場所:大阪材木仲買会館</p> <p>内容:設計士のための伏せ図の書き方、軸踏みの考え方</p> <p>木の性質を利用して構造体を構成する軸組木造は、間取りと軸組を一体で考えるものなのですが、木造のプレカッ化が進み、軸組図をプレカッ工場に委託することが多くなったことで、間取りと構造体を切り離して考える。ということが安易に行われるようになりました。このことの弊害が現れつつあります。間取りのみが先行して決まり、それに合わせて軸組を配置しても構造計算で何とかなるとい思い込みを考え直して頂きたく、木造軸組の意外に知られていないルールを解説しながら、設計士のための伏図の書き方、軸組の考え方を行います。伏図の作成の実習を通じて、柱と梁と間取りの関係を考えて頂くと同時に、軸組と面材の違いを知って頂けたらと考えています。プレカッ工場で見えて来る木造の問題を知っていただき、それを設計に生かしてもらうための講座です。</p>	24名

[3] よろず建築文化研究会

活動概要	建築士として業務を行う上で、幅広く身に着けておくべき多様で多彩な経験と知見を、能動的に体験する研究会活動		
世話人	澤木久美子、正木恵子、尾瀬くみ		
メンバー	登録者)澤木・尾瀬・正木・杉本・垂水・常俊・中川・野崎・八木・山本・横田 参加実績者)網本・菅原・能勢		
年度	月日	活動内容	参加人数
H26	12/11	“お茶屋”文化を学ぶ ～消えゆく文化の継承～	7名

“お茶屋”文化を学ぶ ～消えゆく文化の継承～

- 日 時： 平成 26 年 12 月 11 日(木) 14:00 ～16:00
- 場 所： お茶屋「島之内 たに川」 大阪府中央区島之内 2-4-29 TEL 06-6211-2219
- レクチャー: 谷川 恵 氏
- 参加費： 「お茶屋サロン」参加費 3,000 円
- 参加者： 7名(敬称略: 山本、能勢、菅原、杉本、尾瀬、正木、澤木)
- 記 録： 菅原(レポート)、山本・澤木(写真)、澤木(まとめ)

今回は大阪へ足を運び、よろず研らしく未知の文化を体験する機会となりました。参加者それぞれの興味に合わせて探求することができたのではないかと思います。以下は身を持って芸妓文化を体験された菅原さんにいただいたレポートです。



大阪島之内お茶屋「たに川」さんは、定期的にお茶屋サロンを開催されている。若主人の軽快なお話と共に、お座敷文化の魅力を体験した。「お茶屋さんって何するところ?」、「芸妓さんってどんな人?」など、初めて知ることによって「粋で身近な文化」であることに気づかされる貴重な時間になった。



希望者一人が芸妓さんの衣装裾引きを体験できる。二度と無い機会、思わず手をあげ袖を通した。

実際に着てみると見た目の優雅さからは想像もできないその所作やたたずまいの難しさに困惑…。和服着物の美しさを極め抜いた着付けの技と歴史の厚みを感じる。



また芸妓さんの仕度に欠かせない櫛かんざしも見せて頂くことが出来た。四季折々日本の行事に合わせた様々なシーンで使い分けられる見事な髪飾り。

そして和室の床には季節の生花や軸、絵画。遊びの空間であり、また洗練された日本文化のエッセンスがちりばめられた大人の粋が色あせずに残っている場所なのかもしれない。

[4] 見学研究会

設立経緯	単発開催。興味のある建築や施設を見学する
世話人	27年度 尾瀬・杉本・能勢 28年度 尾瀬・杉本・山本

見学研究会活動一覧表(平成26年度～平成30年度)			
年度	月日	内容	参加人数
H27	11.21	奈良の元お茶屋建物を見学	8
H28	4.13	越井木材工業 工場見学	7

平成27年度 奈良の元お茶屋建物を見学

元研究部会世話人が、現在奈良旧市街で昭和の絵本やおもちゃを展示して一部公開している住居を見学。

建物は大正期に建てられた元お茶屋で、展示物を見学すると共に、建物について分かったことや、実際に住んでみた感想などを聞き、未公開の部分も説明付で見学した。また講師と共に界隈の街歩きをし、普段観光客が通る事のない路地や町並みを見て回った。

見学会前には希望者(全員)で、奈良ホテルで昼食を取り、館内見学をした。



平成28年度 越井木材工業 工場見学

大阪市住之江区にある越井木材工業工場で、会社概要や取扱商品の説明を聞いた後、生産ラインや実験場所などを説明付きで見学。

同社では普通の材木ではなく、扱っているのは全てエンジニアウッドであるとの事。合板になる前の薄板一枚一枚に防火や防腐の薬剤を注入する事で、性能を持たせている。

腐朽菌を育てている室や暴露実験の様子、実際にデッキに使われている状況などの他、木製サッシの製造工場も見学した。

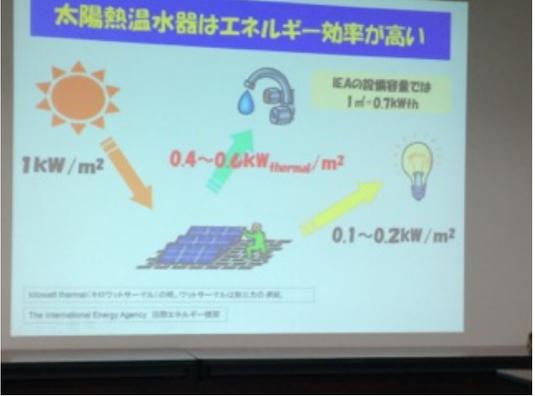


[5] 安全なくらしとエネルギーを考える会

活動概要	平成 26 年度 7 月から活動を開始。建築に関わる者として、くらしの安全を様々な角度から検証しながら、安心して住み続けられる社会を目指して、建築やまちのあり方、安全なエネルギー問題に関しての調査研究および普及活動を目指す。
歴代世話人	野崎瑠美(世話人代表)・木本和子・澤木久美子・垂水百合子・常俊桂子・八木景子
メンバー	登録 25 名

安全なくらしとエネルギーを考える会活動一覧表(平成 26 年度～30 年度)			
年度	月日	活動内容	参加人数
H26	7 月 19 日	第 1 回 会での活動内容について協議	7
	9 月 16 日	第 2 回 「建築士と知っておきたい、これからの住宅性能とエネルギーについて」	10
	10 月 12 日	第 3 回 「自然エネルギーを暮らしの中に」	13
	11 月 12 日	第 4 回 大阪ガスNEXT21 実験住宅見学会	10
H27	1 月 12 日	第 5 回 アトリエ空・澤木邸(2012 竣工)パッシブデザイン実験住宅の見学・検証	8
	2 月 7 日	第 6 回 地中熱利用の換気システムについて	6
	3 月 23 日	第 7 回 東水環境センター(東灘処理場)見学会	11
	5 月 23 日	第 1 回 「廃棄物と木質バイオマスによる再生可能エネルギーの取り組み」	10
	7 月 8 日	第 2 回 「電力・ガス自由化の前に知っておきたい事」	10
	9 月 19 日	第 3 回 「大阪ガス「ハグミュージアム」見学会」	10
	12 月 5 日	第 4 回 「電力自由化に向けて いま、建築士として知っておくべきこと」	19
	H28	2 月 20 日	第 5 回 「今後の方針についての意見交換」
4 月 12 日		世話人会 活動方針及び年間計画	5
5 月 14 日		第 1 回例会 「宝塚すみれ発電所・第 2 号」見学会	10
7 月 16 日		第 2 回例会 「太陽電池/蓄電池」研修会	18
10 月 1 日		第 3 回例会 「ウェルネスパーク五色」見学会	5
H29	3 月 10 日	第 4 回例会 「大和ハウス工業総合技術研究所」見学	7
	4 月 22 日	地域型住宅グリーン事業(補助事業)利用住宅完成見学会参加	4
	6 月 30 日	第 1 回例会 「すまいの性能を上げるための新しい建材・設備・構造等を学ぶ」意見交換会	8
H30	2 月 27 日	世話人会開催 次年度の予定検討	4
	4 月 19 日	第 1 回 ドイツ研修旅行の報告と情報交換	9
	6 月 23 日	第 2 回 学習と情報交換	6
	9 月 23 日	第 3 回 スマートエネルギー展見学・水素社会セミナー参加	4
H31	1 月 12 日	第 4 回 来年度に向けて意見交換	5

平成 26 年度	
テーマ	第 2 回 「建築士と知っておきたい、これからの住宅性能とエネルギーについて」
開催日	アトリエ空の澤木久美子氏を迎えて、最近のエネルギー対応の動向について基本的なことをうかがった。省エネルギーについての、基本的でわかりやすいテキスト及び講習について、 ①パッシブデザイン協議会による「くらしの省エネルギーマイスター」、 ②省エネルギーセンターによる「家庭の省エネエキスパート検定」、 ③地球温暖化防止全国ネットによる「うちエコ診断 家庭向けアドバイザー養成」次のようなものを紹介いただいた。 いずれも、義務化に向けての準備や施主に対しても説明するための基本となることをうかがい、意見交換を行った。
9 月 16 日(土)	
会場	
すまいるネット 4 階会議室	
講師	
澤木久美子氏	
参加人数	10 名

テーマ	第3回「自然エネルギーを暮らしの中に」
開催日	(株)エコテックは、自然エネルギー関連機器の企画・販売・施工を行い、「労働者生産共同組合」の形態で運営している会社の関西オフィスの代表をされている林 敏秋氏を講師にお招きした。わが国の自然エネルギー導入の現在の状況と、太陽熱利用、太陽光発電の現状や注意点、雨水活用他自然エネルギーを使った発電の現状やペレットストーブなど、身近にあふれ始めたエネルギーについて、お話と意見交換を行った。
10月12日(月)	
会場	
すまいるネット 4階会議室	
講師	
(株)エコテック 関西オフィス 林 敏秋氏	
参加人数	
10名	
	 

テーマ	第4回 大阪ガスNEXT21 実験住宅見学会
開催日	NEXT21 は 1993 年に建設され、現在「環境にやさしい豊かな暮らし」をテーマにした第4フェーズに入った。第3フェーズでの実験報告とともに建物概要と実験内容の説明を受け、エネルギーシステムやそれを使った機器類や今年度新たに現代のライフスタイルを見つめた住まい方をもとに募集したコンペ優秀賞住戸を見学した。
11月7日(金)	
会場	
NEXT21	
参加人数	
10名	
	 

テーマ	第5回 アトリエ空・澤木邸(2012 竣工)パッシブデザイン実験住宅の見学・検証
開催日	澤木氏より実験住宅を建てられた動機、目標、建築概要の説明を受け、住み始めてからの、エネルギーコストや設備等についての使いやすさや使った感想を話していただいた。
平成27年 1月12日(月)	
会場	
アトリエ空・ 澤木邸	
講師	
澤木久美子氏	
参加人数	
10名	
	 

テーマ	第6回 地中熱利用の換気システムについて	
開催日	地中熱利用の換気システム“ジオ(GEO)パワーシステム”を使った、住宅を建設されている山本工務店、山本益也代表取締役から地中熱利用についての概論と実際の設計や施工で注意している点等について伺った。また、モデルハウスの見学とシステムを利用した住宅に実際に居住されている施主からの感想も聞かされた。	
2月7日(土)		
会場	DEKI-masuya 伊丹CSセンター :地熱の家体感 ショールーム (伊丹市緑ヶ丘)	
講師	山本工務店 山本益也氏	
参加人数	6名	
		
		床下、配管がわかる建物模型
テーマ	第7回 下水再資源化最先端「東水環境センター」見学	
開催日	東水環境センター職員の方から、神戸市の下水処理システムとセンターの汚泥処理の過程で発生するガスを精製したバイオガス供給や付随物であるリンの精製等循環型エネルギーや産物について、じっくり説明を受け、処理タンクを覗く等処理場内の見学をした。	
3月23日(月)		
会場	東水環境センター (東灘処理場)	
講師	センター職員	
参加人数	11名	
		
	見学前講義	屋上から処理タンク内を覗く
		
	バイオガス精製装置	アーモンド並木

平成 27 年度

テーマ	第 1 回 「廃棄物と木質バイオマスによる再生可能エネルギーの取り組み」	
開催日	<p>・廃棄物に関する現状とその活用方法や利用率について、また木質バイオマス発電に関する情報を、詳細に説明して頂き、配布資料としていただいた。</p> <p>・廃棄物のリサイクル率は EU(ベルギー)において大変高い。“ゴミもエネルギー源”という意識を持っている。また、木質バイオマスに関しては、エネルギー源として考えると、集積の継続性が問題。</p>	
5 月 23 日(土)		
会場		
すまいるネット 5 階会議室		
講師		
藤田 淳氏		
参加人数	10 名	
テーマ	第 2 回 「電力・ガス自由化の前を知っておきたい事」	
開催日	1. 電力、ガス自由化について	
7 月 8 日(土)	* 電力の小売り自由化の基本	
会場	(1)広域系統運用の拡大— 電力広域系統運用機関設置。	
すまいるネット 5 階セミナー室	(2)電気小売り自由化—国中で送配電のインフラを整備し、電力を IT 的に融通する。	
講師	(3)送電部分の法的分離—2020 年に送配電分離、2022 年にガスの導管分離をする。	
大阪ガス 株式会社 法人第二営業部 兵庫営業チーム	* 料金はどうか	
参加人数	* 特定規模電力事業者として、ライセンス登録、供給計画、電源の確保が必要となる。	
10 名	* スマートメーターについて	
	* ヘルツ変換—現在東日本と西日本ではヘルツが違うので、ボトルネックとなる。	
	2. 太陽光をはじめとする「再生可能エネルギー」について。	
	3. エネファーム＋太陽光のW発電と水素社会へ	
	4. 蓄電池について。	
	と、盛りだくさんな内容について、現状について話を伺った。	
テーマ	第 3 回 「大阪ガス「ハグミュージアム」見学会」	
開催日	リビング事業部リーダーの平井保夫氏より、ハグミュージアムが2015年1月に現在の位置に変更となった説明を頂いた後、館内を1時間30分で回るガイドツアーにより、大阪ガスの社会貢献を含めたガスにかかわる今後のエネルギーのあり方や生活のとかかわりについて説明を受けた。	
9 月 19 日(土)		
会場	大阪ガス「ハグミュージアム」(大阪市西区千代崎 3 丁目 3-59)	
参加人数	10 名	
10 名	 	
テーマ	第 4 回 「電力自由化に向けて いま、建築士として知っておくべきこと」	
開催日	平成 28 年 4 月から電力小売り「全面自由化」が始まる。高圧受電する企業など	
12 月 5 日(土)	ではすでに自由化が始まっているが、家庭などでも関西電力以外の電力会社を選ぶことができるようになるということ	
会場	で、今回は NPO 法人エコロジーオンライン理事長 上岡 裕氏を講師に迎えて、	
すまいるネット 5 階会議室	【業者選択の判断例】	
講師	【問題点、注意すべきこと】	
NPO 法人 エコロジーオンライン 理事長 上岡 裕氏	等について専門家として知っておくべきことについて話をさせていただく機会をもった。	
参加人数	19 名	
19 名		

平成 28 年度	
テーマ	第 1 回例会 「宝塚すみれ発電所・第 2 号」見学会
開催日	○発電所の現地見学(30分)
5 月 14 日(土)	・2013年完成、大林寺の広い空き地(1,700㎡)にソーラーパネルが設置されている。発電容量47.88kw
会場	・ソーラーパネルは、カネカ(豊岡メーカー)の製品を使用、表裏共強化ガラスでコーティングされ厚みは薄い。
高江安塚すみれ発電所第 2 号	
講師	○中川慶子氏 (NPO法人新エネルギーをすすめる宝塚の会理事長)により説明(60分)市民発電所を行うきっかけや、現状について説明と意見交換を行う。
中川慶子氏	
参加人数	10 名
10 名	
	
テーマ	第2回例会 「太陽電池/蓄電池」研修会
開催日	研修会テーマは「太陽電池/蓄電池のメーカーによる設置時の環境への影響と配慮」。
7 月 16 日(土)	お話の内容は①環境や景観により配慮した太陽電池によるクリーンエネルギーの活用事例の紹介。
会場	②安全なくらしに向けてさらに身近になってきた蓄電池の地域防災での活用方法の提案。
神戸市勤労会館 307 号室	③カネカの太陽電池・蓄電池関連商品の紹介。など
講師	現物のパネル見本等を提示いただきながらのと、盛りだくさんな内容について、現状について話を伺った。 ※今回は、士会員以外の方や兵庫県建築士会以外の士会員の方の参加もあった。
株式会社カネカ ソーラー事業部 西尾氏 カネカソーラー販売 株式会社 特販部 柘山氏	
参加人数	18 名
18 名	
テーマ	第 3 回例会 「ウェルネスパーク五色」見学会
開催日	敷地内「夢工房」前で、洲本市役所農政課 高橋 壱 氏から、洲本市の「再生可能エネルギーの活用によるまちづくり」の取り組みについて説明いただいた。地域貢献型再生可能エネルギーについてとこの設備を持つ公園は、次世代エネルギーパークの指定を受け、環境学習や視察研修を積極的に開催し再エネの普及啓発を行っている。また、龍谷大学をはじめとする地域外の大学や組織と連携して、新たな事業モデルの構築も進めていることなど説明を受け見学を行った。
10 月 1 日(土)	
会場	
ウェルネスパーク 五色 (洲本市)	
参加人数	5 名
5 名	 

テーマ	第4回例会「大和ハウス工業総合技術研究所」見学	
開催日	大和ハウス工業の総合技術研究所にて、住宅メーカーの省エネ、耐震その他の取り組みなどを研究所内の展示を見ながら説明を受けた。	
3月10日(金)		
会場		
大和ハウス工業総合技術研究所		
講師		
大和ハウス工業総合技術研究所		
参加人数		
7名		

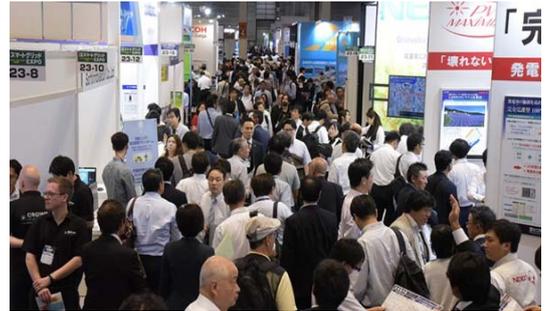
平成29年度		
テーマ	第1回例会「すまいの性能を上げるための新しい建材・設備・構造等を学ぶ」意見交換会	
開催日	最近次々と新しい性能のいい建材・設備・構造等が出ているようなので、実際にどの程度効果があるのか、地球環境に貢献できるのか等々、知りたいこと、見学してみたいところ、来てほしいメーカーなど、意見交換し今年度事業内容を検討。	
6月30日(金)		
会場		
すまいるネット5階 セミナールーム	住まいにとって何がよい設備か、材料か、クライアントが納得でき採用可能な説明方法とは等。例えば住宅について考えても、どういう材料が、設備があるのか。普段から疑問に思っていたり、もう少し調べたいこととか、もっといい物があるならそう云ったものを取りあげて、勉強会を予定してはどうかということになった。	
参加人数		
8名		

平成30年度		
テーマ	澤木久美子さんのドイツ研修旅行の報告と情報交換 「エネルギーが気になる私が見てきたドイツ」～あなたは、石炭で作った電気を、使い続けますか～	
開催日	澤木久美子氏が2017年11月に、ドイツ在住の環境ジャーナリスト村上敦氏の案内でドイツ、フライブルク郊外の環境共生地区、ヴァーバンに研修旅行をされた折、ドイツのエネルギー戦略についてや住宅の断熱改修の現場見学に話、職業学校の話など多岐にわたる現在のドイツについての情報について見分されたことを伺った。	 
4月19日(木)		
会場		
すまいるネット5階 セミナールーム		
参加人数		
10名		
	発表者の澤木さん	
テーマ	第2回 NHKドキュメンタリー・シリーズ「脱炭素革命」から 意見交換	
開催日	NHKドキュメンタリー・シリーズ「脱炭素革命」DVDを全員で見る予定だったが、持参したDVDプレイヤーと会場設備の相性が悪く見ることが出来なかったため、DVDを見た内容と感想を話し、関連した内容で意見交換した。	
6月23日(土)		
会場		
すまいるネット5階 セミナールーム	(You-tubeでも見られるので、各自見ることとした)	
参加人数	今後の活動についての意見交換も行い、地域の資源を活かしながら、自立して温暖化対策や低炭素化を実現しているところを見学することも考えることとなった。	
6名		

テーマ	第3回 スマートエネルギーWEEK 講演会と展示会
開催日	今回、インテックス大阪で、9/26～9/28 スマート
9月26日(木)	エネルギーWEEK ということで開催され、その中に、
会場	「安全なくらしとエネルギーを考える」ヒントになる講
インテックス大阪	演会や展示会があるので、参加し最近の情報収集を
見本市会場	行ってきた。
参加人数	参加セミナー
7名	<水素が実現するクリーンエネルギー社会>
	1.「国際水素サプライチェーンの実現に向けた川重
	の取り組み」
	プロジェクト推進部長 山本 滋 氏
	主な内容
	1. 低炭素から脱炭素へのシフト
	2. 水素利用が国の成長戦略
	3. 検討されている海外CO2フリー水素
	2.「水素社会に向けての岩谷産業取り組み」
	常務取締役 宮崎 淳 氏
	1. 水素事業の歩み
	2. エネルギーとして期待される水素
	3.日本水素ステーションネットワークの会社設立
	4.福島新エネルギー社会機構に係る取り組み



セミナー会場



展示会場

5 普及啓発部会 活動記録

すまいるネットセミナー 企画運営

平成 26(2014)年度

引き継がれる「我が家」をどうしますか
～いざというときに慌てないために～

2014年
12月13日(土)



突然やってくる相続に対して、「我が家」は誰がどう引き継ぐのか。いつかではなく今から考えるために、住まいを「もの」と「暮らし」の視点から考えておくべきことや「住まい」を管理するときなどの扱いのポイントなどについてお話いただいた。

参加者:31名 講師:大阪商業大学経済学部教授 西嶋淳氏
(公社)兵庫建建築士会女性委員会

平成 27(2015)年度

知らないあなたは損をする!電力自由化にどう対応すればよいの?

2015年
12月5日(土)



電力自由化の意味やエネルギー自由化のスケジュールなどを踏まえ、エネルギー会社や再生エネルギーといった種類など、どのように電気をえらべばよいのかについて、上岡氏からお話いただき、女性委員会からは住まいと暮らしのエコ診断や住宅の断熱の有効性などについて紹介した。

参加者:49名 講師:NPO法人エコロジーオンライン 上岡裕氏
(公社)兵庫県建築士会女性委員会 澤木久美子氏、菅原桂子氏

平成 28(2016)年度

「子育て」×「すまい」を学ぶわくわくセミナー～子どもの成長にあわせた“楽しいすまいづくり”のポイントとは～

2017年
3月18日(土)



子どもの成長に合わせた楽しい住まいづくりのポイントについて、年齢別、場所別、シーン別で考え方を紹介し、子どもの成長に合わせた空間づくりの重要性等について山本氏から説明、尾瀬氏からは子育て家族のための新築・リフォームの住宅事例を多くの写真等で紹介した。

参加者:14名 講師:(公社)兵庫県建築士会女性委員会 山本和代氏、尾瀬くみ氏

平成 29(2017)年度

暮らしスッキリ！
すまいと人生を
整える片付け

2018 年

2 月 18 日（日）



すっきりした住まいで気持ちのよい暮らしをキープするため、香川氏からは片付けの考え方や決断など向き合い方を紹介、その上で写真整理などの片づけ実践について、実物なども使って紹介いただいた。八木氏からは片付けを意識したリフォーム実践について写真等で事例紹介いただいた。

参加者:50 名 講師：家事セラピスト 香川康子氏

(公社)兵庫県建築士会女性委員会 八木景子氏

平成 30(2018)年度

～親も子も幸せ
になる～ 探し
物がない安心で
快適な片付けセ
ミナー

2019 年

3 月 9 日（土）



片づかない理由から考え、ものを手放すためのルールから家の場所別に片付けに片をつけるための取り組み方のポイントを多くの事例写真から丁寧に説明いただいた。また、家族を巻き込んだ片付け方法や位置など高齢者の片づけを考える上で重要なことなどもわかりやすく紹介いただいた。

参加者:49 名 講師：片づけ収納マイスター・生前整理アドバイザー 宝生多美氏

兵庫・神戸 みんなの住まい展（住生活月間イベント）共催企画運営

平成 26(2014)年度

●セミナー
「女性建築士と考えるエコで快適な住まい」
～エコな住まいは“健康”にもいいんです～

2016 年
10 月 16 日（日）



前半では住まいと暮らしのエコ診断などを活用しながら省エネの必要性や、割合の高い断熱・給湯や断熱などエコに取り組むためのポイントなどをわかりやすく説明、後半では皆さんに関心の高い導入にあたっての「お金」や何をやったらどのくらいの「効果」があるのかなどを具体的に紹介した。
参加者：25 名 講師：（公社）兵庫県建築士会女性委員会 澤木久美子氏、東影みどり氏

●パネル展示
（兵庫県建築士会パネル内で女性委員会の取り組みを紹介）

会場：神戸ハーバーランド スペースシアター

2016 年
10 月 15 日（土）
～16 日（日）

いえづくり

女性委員会のセミナーのお知らせ
日時：10月16日（日）13:30～15:00
場所：ハウジングデザインセンター（HDC 神戸）5F

「女性建築士と考える“エコで快適”な住まい
～エコな住まいは健康にもいいんです～」

公益社団法人
兵庫県建築士会
女性委員会
とは？

地域社会に対して、女性建築士ならではの情報発信や普及啓発活動を行っています。
また、建築士の女性会員相互のネットワークの中心となり、建築士として能力向上のために研修を積極的を提供しています。

地域へ
「いえづくり」
を発信する

近年、我々建築士などの専門家は、一定の社会貢献が求められるようになってきています。そのようななか、女性委員会では平成12年頃から、神戸市すまいとまちの安心支援センター等との連携により、本格的に一般市民向けに普及啓発活動を行っています。
市民のニーズやこれら意識すべきテーマなどを踏まえて普及啓発部会がセミナーを企画し、講師を依頼します（女性委員自身が講師となることもあります）。これまで、エコロジーとエコノミー、木の住まいのよき、ユニバーサルデザインといった各研究会の取組みから、空き家問題やリフォームなどタイムリーなテーマまで、幅広いテーマで延べ30回ほどのセミナーを実施しています。
住まいにとって大事なことで、一般の方に理解してもらえなければならぬ広まらばいい。我々の新たな役割として、これからも頑張って伝えていきます。

ユニバーサル
デザインの視
点から住まい
を探る

何世代にも渡って愛用を持って受け継がれる家づくりのためには、構造・耐久性はもちろんのことですが、それ以外にも考えなければいけない要素はたくさんあります。その中でもユニバーサルデザインが活かされることとして、「家族構成・心身状態・ライフスタイルの変化などに対応できる」「健康で快適に暮らせる」「維持保全しやすい」などが考えられます。家づくりには、住み手の思いを汲み取り応える造り手の気遣い、思いやりが欠かせません。

木造住宅と
木構造を
研究する

昔から、家は大工さんの技術と経験で建てられる建物で、学問として明確にされている鉄骨造や鉄筋コンクリート造とは違う流れで成り立ってきました。無機質ではない生物の木を使う木造は奥の深い分野です。強い木造住宅の作り方を考え、勉強し、知識を増やし深めています。

安全な暮らしとエネルギーを考える

女性委員会ユニバーサルデザイン(UD)研究会は13年前に発足し、医学だけでなく、全国各地のUD検証によってスキルを磨き、自治体と連携しての活動（小学校でのUD授業、福祉のまちづくりアドバイザー他）、UDを普及させるセミナーなどをしています。

いえづくり
まちづくり
ひとづくり
兵庫県建築士会

6 役員名簿

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
会長	高橋伸明	高橋伸明	高橋伸明	高橋伸明	高橋伸明
担当副会長	宮宅勇二	正木恵子	正木恵子	八木 景子	八木 景子
委員長	八木景子	杉本雅子	杉本雅子	森澤理恵子	森澤理恵子
副委員長	森澤理恵子	森澤理恵子	森澤理恵子	山本和代	山本和代
	杉本雅子	鷺尾真弓	鷺尾真弓	鷺尾真弓	鷺尾真弓
	矢代恵	東影みどり	東影みどり	東影みどり	東影みどり
女性部会委員	森澤理恵子	森澤理恵子	森澤理恵子	山本和代	山本和代
	有賀芳子	八木景子	八木景子	杉本雅子	杉本雅子
	常俊桂子	矢代恵	矢代恵	矢代恵	矢代恵
	山本和代			高嶋陽子	高嶋陽子
	平内節子				
研究部会委員	杉本雅子	東影みどり	東影みどり	東影みどり	東影みどり
	網本伸子	山本和代	山本和代	有賀芳子	有賀芳子
	和田圭子	能勢好	能勢好		
普及啓発部会委員	矢代恵	鷺尾真弓	鷺尾真弓	鷺尾真弓	鷺尾真弓
	東影みどり	有賀芳子	有賀芳子	網本伸子	網本伸子
	鷺尾真弓	網本伸子	網本伸子	有國智都子	有國智都子
		菅原桂子	菅原桂子		
事務局	桂美紀子	桂美紀子	桂美紀子	田中祥世	田中祥世
女性会員数	107	106	111	117	115
兵庫県建築士会 全会員数	1,806	1,776	1,705	1,658	1,599
女性会員の割合 (%)	6	6	7	7	7

編集後記

「女性委員会 35 周年記念誌」

編集担当：(五十音順)

網本 伸子 有賀 芳子
有國 智都子 杉本 雅子
高嶋 陽子 東影 みどり
森澤 理恵子 矢代 恵
山本 和代 鷺尾 真弓
八木 景子 (担当副会長)

田中 祥世 (事務局)

研究会世話人：

尾瀬 くみ 木本 和子
澤木 久美子 常俊 桂子
野崎 瑠美 正木 恵子



○右：見学会集合写真
上：2014年11月
竹中大工道具館
中：2018年2月
森の中の家 安野光雅館
下：2019年2月
瀬戸内海歴史民俗資料館

○表紙写真
左：倚松庵
右：篠山市立青山歴史村
下：兵庫県立舞子公園
旧木下家住宅

公益社団法人
日本建築士会連合会
女性委員会
魅力ある和の空間
ガイドブック WEB 版
(兵庫県)より



公益社団法人 兵庫県建築士会

女性委員会 35 周年記念誌 <平成 26~30 年度>

□発行日 令和元年(2019年)6月
□編集・発行 公益社団法人 兵庫県建築士会 女性委員会
〒650-0011
神戸市中央区下山手通 4-6-11 エクセル山手 2F
tel.078-327-0885
<http://www.hyogo-aba.com/>
□印刷 (株)日光印刷出版社
〒652-0842 神戸市兵庫区磯之町 1-16
tel.078-671-0141